



オーストラリアの小学生が、行方市の小・中学生と交流 日本文化と行方市の魅力でおもてなし



北浦小 さつまいも掘り体験

今回、オーストラリアの小学生が本市を訪れた目的は「日本の小学生の生活を学び、互いの国の習慣や文化についての知識と理解を深める」というものでした。

学習指導要領の改訂に伴い、2020年から小学5・6年生で外国語が正式な教科となるほか、外国語活動が小学3年生に引き下げられます。これらを踏まえ、市では外国語指導助手を全校に配置したほか、オーストラリア・ビクトリア州政府の協力を得て、学校間交流を進めています。



麻生小 書写の授業

9月24日から27日まで、北浦小学校および麻生小学校とスカイプを通じて海外交流を行っている、オーストラリア・ビクトリア州立ドローマーナ小学校およびレッドヒル小学校から、小学生と引率者合わせて20人が本市を訪れました。

一行は、市内の文化財や観光施設を視察したほか、小・中学校を訪問し、各学校が独自に作成した交流プログラムに参加。本市の小・中学生も積極的に英語で会話し、交流を深めました。



①北浦小：和太鼓とみこしの競演

②麻生小：琴やおはやしの体験

③麻生東小：調理実習の後片付け

④玉造小：給食を交え歓談。英語で話しています

⑤麻生中：剣道部の活動体験

⑥玉造中：柔道部の活動体験